



ほけんだより 特別号

令和3年12月1日
益子中学校 保健室

令和3年度学校保健委員会 が、11月26日(金)に開催されました！！

★学校保健委員会とは

学校における様々な健康問題を協議し、家庭や地域と連携して健康づくりを推進する組織です。体の健康だけではなく、心の健康や災害時の問題などについても、様々な立場の人が意見を出し合い、よりよい解決方法を探していきます。

益子中学校の会員は、学校医・学校歯科医・学校薬剤師・教職員・生徒・PTAなどで、テーマによって必要な会員が集まります。

※今年度は感染対策のため、校内放送とクロムブックを活用し、教職員と生徒のみで開催しました。



【テーマ】

感染症から身を守ろう～自分でできる感染対策を学び、実践しよう～

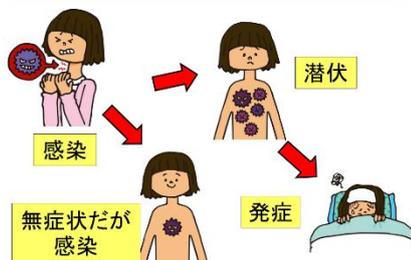
新型コロナウイルス感染症が確認されたから、まもなく2年です。この2年間、様々な感染対策を行ってきました。すでに身につけていることも多くありますが、益子中の生徒の様子を見ると、おろそかになってしまっている行動があったり、「今さら聞けないことがある」という声もあります。今回は、**感染対策の再確認**と**行動継続**に向けて、健康福祉委員が動画を作成し、啓発活動を行いました。

使用した動画の一部です

【内容】

- ①「感染」と「発症」の違いについて
- ②新型コロナウイルスの濃厚接触者の調査について
- ③新型コロナウイルスの潜伏期間について
- ④感染ルートについて
- ⑤手洗いの重要性について（食パンのカビ繁殖実験）
- ⑥手洗い方法の確認
- ⑦アルコール消毒の確認
- ⑧マスクの着用（登下校時含む）
- ⑨エチケット歯みがきについて
- ⑩ソーシャルディスタンスの確認
- ⑪換気・加湿・各種予防接種の推奨について

「感染」と「発症」の違い



感染症の感染経路



【教室の様子】



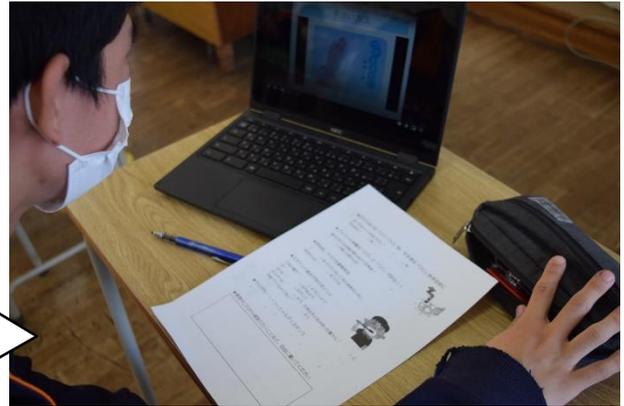
一斉にクロムブックを使用したことで、つながりにくくなってしまった時間もありますが、全校生徒が動画を視聴することができました。

生徒が作成した動画だったので、「自分の友だちの声が聞こえてくるのはいつだろう？」とワクワクしながら見ていた」と話している生徒もいました。

穴埋め形式のワークシートを活用し、動画を見ながら学習を行いました。

「予想した言葉とは違う答えもあって、クイズみたいで面白かった」と報告してくれたのは1年生です。

後日、ワークシートを返却しますので、ご家族のみなさんもぜひご覧いただき、チャレンジしてみてください。



手洗いは歌にあわせて手順を覚えます。歌を歌いながら実行すると、約30秒ですべてのパーツを洗うことができます。手洗いは石けんを使って15～30秒目安で行うと効果的なので、ちょうど良いですね。

2年2組では、この動画にあわせて「全員で手洗いを楽しく実践しよう！！」と盛り上がったそうです。



【ワークシートから】

つめの間を洗ったり消毒したりするのは、あまり意識していなかったなので、これからは気をつけたい。(1年女子)

コロナだけじゃなくて、他の感染症も手洗いで防ぎたい。(1年男子)

友だちとふざけていてベタベタしてしまうことが多かった。大切な友だちなので、ソーシャルディスタンスを考えて行動したい。(2年男子)

当たり前になりすぎて、「やってるつもり」が増えていると感じた。今、感染者が少なくなっているが、危険はゼロではないので、ちゃんと感染予防をしなくちゃいけないと思った。(3年女子)

【会員の皆様へ】

今年度は感染対策のため、校内のみで開催いたしました。来年度以降は、状況に合わせて開催方法を検討してまいりますので、積極的な参加およびご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。